

同志社大学学習支援・教育開発センター ラーニング・アシスタント（LA）募集（京田辺）について

学習支援・教育開発センターでは、ラーネッド記念図書館1階ラーニング・コモンズで本学学生への学習支援に携わるラーニング・アシスタント（以下、LA）を募集します。

LAとは、ラーニング・コモンズにおいて学習支援の専門的知識を背景に、本学学生の授業外学習に関する助言、相談業務を担当するスタッフです。LAの助言を受けることによって、本学学生の学習成果の向上を図るとともに、LAが教育経験を積む機会を提供することによって、教員・研究者・専門職業人等としての自立を奨励することを目的としています。学習支援に意欲のある大学院生を募集しますので、ふるってご応募ください。

（必ず指導教員とご相談のうえ、ご応募ください。）

【業務内容】

学習支援・教育開発センター所長の指導のもと、必要に応じて学習支援・教育開発センターの教職員と連携し、本学学生の授業外学習支援に関わる以下の業務に自主的・主体的に携わっていただきます。

1. 専門分野（データサイエンス、プログラミング、数学等）に関する学習相談対応
 - ・ラーネッド記念図書館1階ラーニング・コモンズ内アカデミックサポートエリアにおいて、本学学生からの質問を受け付ける。
2. アカデミック・スキル（英語、日本語）向上のための支援
 - ・各学問領域共通のスキルに関する助言を行う。
 - ・英語・日本語でのレポート、論文作成技法（章立てや構成の検討、引用の方法等）やプレゼン技法の助言を行う。
 - ・学習支援に必要な教材開発を行う。
3. 学習支援能力開発プログラムへの参加
 - ・学習支援・教育開発センターの教職員が企画する学習支援能力開発プログラムに参加し、学習支援能力を涵養する。
4. 学習支援・教育開発センター所長およびセンターの教職員が必要と認めた学習支援と学習環境の整備、維持
 - ・ラーニング・コモンズのツアーおよび巡回、学習イベントの企画運営、ラーニング・コモンズやアカデミックサポートエリアに関する広報活動などを行う。

<ラーニング・アシスタントとして働く利点>

- 様々なバックグラウンドをもった学生と学習支援を通じて交わることで、コミュニケーション能力、ファシリテーション能力を磨くことができます。
- 学習支援を通じて、学習のメカニズム（人はどのように学ぶのか）に関する知識や実体験を得ることは、自らの効果的な学習方法の改善にも役立ちます。
- 将来のキャリアパスにもつながる学習指導体験を得ることができます。
- ラーニング・コモンズのスタッフとして、チームで働くことの大切さを知ることができます。

【募集対象】

- ・2023年4月1日の時点で本学大学院の正規学生であること。ただし、次の場合はご応募いただけません。
 - ①下記【任用期間】に休学中の場合
 - ②下記【任用期間】にRAまたは研究活動等支援員として任用される場合 ※TA・SAは兼任可能です。

【募集人数】

若干名

※次のいずれかの分野で助言ができることが望ましい。

- ・データサイエンス
- ・プログラミング
- ・数学、物理、化学、生物のうちいずれか
- ・英語および日本語に関する学習支援（レポート、論文作成技法やプレゼン技法等）

【任用期間】

下記のいずれかとします。

- ① 2023年4月1日～2024年3月31日（勤務は休暇期間中を除く）
- ② 2023年4月1日～2023年9月20日（勤務は休暇期間中を除く）
- ③ 2023年9月21日～2024年3月31日（勤務は休暇期間中を除く）

【勤務地】

- ・原則として、京田辺ラーネッド記念図書館1階ラーニング・コモンズでの勤務となります。

【勤務時間】

- ・平日 10:30～12:30、11:00～13:00、12:30～14:30、13:00～15:00、13:30～15:30、14:30～16:30、15:30～17:30（予定）のシフト制で、指定した時間帯で勤務していただきます。
- ・週に4時間（2コマ）以上の勤務をお願いします。

※TAを担当している方は、それらの業務を含めて1日6時間、週12時間（6コマ）を上限とします。

- ・学期中に月1回行われる全LA対象の会議に出席してください。

※勤務時間や全体会議の開催頻度は、ラーニング・コモンズの運営状況に合わせて変更することがあります。

【報酬】

- ・LAの給与額は、1時間につき1,667円とします。
- ・交通費は支給しません。

【選考の流れ】

1. エントリー（※2022年度のLAで、引き続き勤務を希望する方は必要ありません。）

- ・次の期間内に、<エントリー受付先>記載のアドレス宛にメールでエントリーしてください。

エントリー期間：2023年1月13日（金）～3月6日（月）17:00必着

※エントリーしていただいた方には、受付完了メールをお送りします。

<エントリー受付先> ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp

- ①タイトルは「ラーニング・アシスタント応募（京田辺）」としてください。

- ②メールに下記の情報を記載・添付してください。

(1) 所属研究科名

(2) 課程（前期/後期/一貫制/専門職）および学年

※2023年度の学年を記載してください。学部から博士前期課程、博士前期課程から博士後期課程に進学予定の方は、その旨をご記載ください。

(3) (現在の) 学生ID

(4) 氏名（フリガナ）

(5) 連絡先（電話番号、大学のメールアドレス）

(6) レポート課題：テーマ『学習支援で大切だと思うこと』および、ラーニング・コモンズで自身が貢献

できること／したいことについて』

- ・ 字数：1200 字程度
- ・ 書式：A4 用紙・横書き ※その他の書式は自由
- ・ 備考：Word ファイルまたは PDF ファイルにて、メールに添付してください。

(7) 指導教員名

- ・ 未確定の場合、(予定) と補記して記載してください。
- ・ 応募時点で記載できない場合は、「現時点で未定」と記載してください。

※エントリーに際しては、指導教員の上承を必ず得るようにしてください。

- ・ エントリー後、面接に進んでいただく方には、次の期日までにご連絡します。

3月10日(金)まで

2. 面接

- ・ 以下の日(予定)に面接を実施します。

3月14日(火)

3. 採用内定

- ・ 内定時期は、3月下旬を予定しています。
- ・ 内定通知後、LA 全員で勤務時間等の調整を行います。

【研修期間】

(※2022 年度より LA 業務に従事しており、引き続き勤務を希望する方を含め全員参加)

- ・ 内定後に開催される LA 研修プログラムに必ず参加してください。
(京田辺開催予定：第 1-4 回(4 コマ)を 1 日目、第 5-7 回(3 コマ)を 2 日目として、2 日間連続で開催します。時期は、3 月下旬を予定しています。第 8 回以降は、フォローアップとして、勤務開始後、日程調整のうえ、適宜開催します。)
- ・ 研修参加に係る給与額は、1 時間につき 970 円とします。
- ・ 日時、場所等の詳細は、採用者にメールにてご連絡します。

〈研修例〉

第 1 回：[イントロダクション] LC、LA を知る	第 2 回：コミュニケーション力をつける
第 3 回：カリキュラムとアカデミック・スキルズを知る	第 4 回：LC 活用ワークショップ
第 5 回：協同学習に関わる	第 6 回：報告・質疑応答
第 7 回：まとめ	第 8 回：フォローアップ

【備考】

- ・ 選考結果に関するご質問にはお答えできかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 応募に際してご提供いただいた個人情報は、本学の規程にしたがって適切に管理し、選考の目的以外には使用しません。

【本件に関するお問合せ先】

同志社大学 学習支援・教育開発センター事務室

メール：ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp ※お問合せはメールでご連絡いただきますようお願いいたします。

以上